



GOLD'S GYM

BASEBALL CLUB

EST.2006

ゴールドジムベースボールクラブ 公式イヤーブック

2012 OFFICIAL YEAR BOOK

HISTORY OF 2005 >>>> 2012

ゴールドジムベースボールクラブ ヒストリー



2005年5月10日 初期のGGベースボールチーム。
思い出の若手芸人チームとの対戦。



2009年7月8日
対シリウス戦。
エース保條はプロ相手に3回を2失点の好投。
スカウトより「どこ出身？」の一言。



2007年4月28日 初公式戦の相手は東京LBC。
総力戦で望むも、惜しくも破れる。

2005

2007

2009

2010



2009年11月23日
あきる野市長杯 優勝
チーム初優勝は、2009年
あきるの市長杯。この優勝が、
現在の東京NO.1チームへの
礎となった。

2010年8月14日
2回目の顔合わせとなるゴールデン
ゴールズとの試合は緊迫した接戦で
結果はドロー。



2010年6月19日 対ゴールデンゴールズ戦観客はなんと3,000人を超えた。



2010年4月3日 エイデン愛工大ブリッツとの親善試合



2010年10月23日 滋賀遠征 びわこ杯 対 滋賀高島ベースボールクラブ



2011年5月3日 東京クラブ春季大会 優勝



2011年6月20日(月)
第82回 都市対抗野球大会 東京都代表決定戦 二次予選
第二代表決定戦1回戦 vs 鷺宮製作所



2011年7月10日(日) 第36回全日本クラブ選手権大会
南関東二次予選一回戦 対 横浜金港クラブ



2011

2012



2011年5月21日
プロ・アマ交流戦
読売ジャイアンツ第2の2軍
読売ジャイアンツ球場
GOLD'S GYM 1-3 巨人



2011年9月12日
東京クラブ秋季大会 優勝



2011年10月6日
プロ・アマ交流戦
読売ジャイアンツ第2の2軍
読売ジャイアンツ球場
GOLD'S GYM 0-3 巨人



2011年10月29日
第4回JABA関東連盟
クラブ選手権大会準優勝



フォトギャラリー

Photo Gallery





一球に

懸ける

想



監督 手塚 栄司

Eiji Tezuka

2012年のシーズンを無事に終われることを心からありがたく思います。仕事と競技の共立はとても大変であり、若い選手であれ、体調を整えるのが大変でしたが、よく頑張ったと思います。

目標である「良いチーム」とは、相手チームを尊重し、チームメイトを思いやり、そして野球ができる環境を作ってくれている社内の皆様や連盟の方々へ感謝出来る事だと考えています。仕事のシフト調整をしてくれたり、グラウンドを取ってくれたり、道具を運んでくれたり、他にも様々なことで本当に頭が下がる思いです。

そこで選手達は何を学んだのか、とても気になることです。何事においても背景があり、プロセスを知る事によりたくさんの学びと思い出が生じるはずで、それらを各選手は自分で汲み取って人生の1ページに加えてくれたら幸いです。

また、この一年一番成長したのは、チームとしての信頼であると思われま。今までなかなか決まらなかった練習試合を来シーズンは早めに決定し受けてくれるところが多く、まさに信頼されたゆえのことでしょう。これらを裏切らぬ為にすべての行動や、試合内容をきちんとして、信頼をゆるぎないものにしなければなりません。それが来年の一番のテーマです。

ところで今後のチームはというと、3~4年目の世代と1~2年目の世代のバランスが取れて、きっと戦力的には向上していると思います。しかし勝負は甘くない。しっかりと練習をして事にのぞんでいく所存です。また一方でチームを二つに分けていく実験も行ないます。好きで続けた野球、親にさせてもらえた野球を、いつまでも各選手のライフスタイルに合わせプレイできる環境を私は作っていきたい。いつの日か、選手の子供たちと一緒にプレイできたら、私はおじいちゃん位の年齢になっていると思いますが、バットを杖替わりにしてでも、ノックの雨をふらすつもりです。「楽しいだろうな、皆の子供達と野球できたら」と本気で思っています。そのためにもアマチュア野球の人气が続くよう色々な活動をしていく予定です。

50代1人、40代2人、20代多数のチームがいつの日か、70代1人、60代2人、40代10人強、30代、20代多数のチームになれば、このGOLD'S GYMベースボールクラブはきっと最高最良のチームでしょう。はるかかなたの夢を抱き、来年も一生懸命歩いていきたい、皆様のご理解、ご支援の程宜しくお願い致します。

最後に今年で退部する田原君は、入社(部)時のエピソードから私はすばらしい男だと思い、学ばせてもらいました。若い選手からたくさんの事を学ばせてもらった事に心から感謝致します。ありがとうございました。





部長
出井 一茂
Kazushige Dei

まず、2012年の野球部の活動として、戦績は決して満足できる結果を残す事は出来ませんでした、チームとして大きな事故も無く無事に2012年の年末を迎えられる事、本当に良かったと思います。その上で私たちの活動は、周囲の協力と理解があって成立している部分が多分にある事をもう一度念頭に置いて感謝し、仕事とチーム活動において、しっかりと各自が結果を出し、周囲へ恩返し出来る様、常に全力、常に一所懸命を基本に、来年も前進して行きましょう。



ヘッドコーチ
上田 浩明
Hiroaki Ueda

今年は 残念と新たな期待が持てた年でした。残念なのは 勝てなかったこと・・・新たな期待は やはり勝てなかったことです。来年に向けて 今年 勝てなかった点を修正して 更に一段上った場所でプレイ出来れば・・・と思います。最後になりましたが いつもご協力いただいている社員の方々には 感謝しております。ありがとうございます。



外野手／主将
米倉 拓也
Takuya Yonekura

2012年も、大きな怪我もなく無事に終われることを嬉しく思います。併せて、1年間チームの為に協力、ご支援頂いた方々ありがとうございます。皆様のお力添えに大変感謝しております。来年も、選手が増えたり減ったりと、今年とはまた違ったゴールドジム野球がお見せできると思いますので、私もしっかりとチームを束ね、今年以上の成績が納められるよう頑張ってます。2013年も宜しくお願い致します。



内野手
白鳥 友隆
Tomotaka Shiratori

今年は去年に比べ大きい大会で良い成績を残すことができませんでした。結果としてついて来なかった分チームが成長することができた1年間になったと思います。ベテラン・中堅・若手が各自の役割をしっかりと把握し、自ら行動することができたことが自分達の成長に繋がり、またチームの成長に繋がったと思います。それらが垣間見えたのがさいたま市長杯での優勝であり、中でも自己犠牲の精神は大きな力となりチームに無くはならないものとなりました。これらは仕事においても非常に重要な部分ですので、来季は今季の良い部分を野球・仕事の両面でしっかりと継承して行き、全国大会を勝ち取りたいと思います。



首位打者
捕手
岡芹 隼
Hayato Okazeri

今シーズンは個人としてもチームとしても、悔しい一年になりました。チームは若い選手が中心となりチームの成長を感じていますし、そのおかげで企業チームといい試合ができましたが、負けに満足はできません。2013年は東京、関東優勝し、社長を西武ドームにつれていきます。都市対抗では企業チームからまず1勝。来季全国に出なければ野球を辞める！そのくらい来季にかける思いは強いです。いつも職場の方々には大変迷惑をかけていますが来季、仕事はもちろん、結果で恩返しします。応援してくださった皆様、今年も応援ありがとうございました。



投手
齊藤 康樹
Koki Saito

目標である全国大会出場を果たせなかったことが一番悔しいです。大事な場面でのワンプレー一球の重みを改めて感じました。上で勝つためには試合の中での流れを読む力や目には見えないプレーがおろそかになると勝ちきれないと思います。個人的には一年間大きな怪我をせずにプレーでき良かったです。来年も一年間フルでプレーできるよう、フィジカル面も鍛え、全国大会に出場できるよう頑張ります。



先発の高藤は
終止雨が降り続く中
丁寧なピッチングで
完投勝利をおさめる



7回、5番白鳥。
ランナー1、3塁で迎えた
第4打席は、左翼席
に飛び込む、本塁打。

斎藤好投!! 白鳥豪快弾!! 終始雨の中、初戦をコールド発進!!

2012年5月4日 府中市民球場

2012年度東京都クラブ春季大会 2回戦

武蔵野クラブ	000	100	00	1
GOLD'S GYM	001	000	61x	8

(大会規定により8回コールドゲーム)

3 回裏のGGの攻撃。1番三井がセンター前ヒットで出塁し、2番仁田の打球を相手投手がフィルダースチョイス。続くランナー1、2塁のところで3番白鳥はセンターフライを打ち、三井は三塁へ。迎えた4番米倉は右前適時打でGGが先制。(G1-0M)

4 回表、武蔵野クラブの攻撃、先発の斎藤が、この回先頭に四球を与え、続く2番のバントを処理したキャッチャー岡芹の送球がそれる。続く3番もバントを試み、今度はファースト白鳥が処理を誤り無死満塁。4番を空振り三振、5番を打ちとるが、6番にタイムリーを許し、1点を返され同点。

その後両チーム6回まで均衡状態が続くが、7回裏、ゴールドは一挙6点を奪い、なおも8回裏、二死満塁の場面から6番田原が勝負を決めるこの日4安打目となるレフト前タイムリーを打ち大会規定により、八回コールドゲームで準決勝へと駒を進めました。

[打者]	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	
1(遊) 三井	5	4	2	3	右安	---	中安	---	二ゴ	---	左安	---	左安
2(二) 仁田	4	1	0	1	三ゴ	---	失	---	二ゴ	---	左安	---	死球
3(一) 白鳥	5	1	3	1	三ゴ	---	中飛	---	三振	---	左本	---	右飛
4(左) 米倉	4	1	1	0	三振	---	右安	---	---	中飛	四飛	---	四球
5(三) 村瀬	4	0	0	0	---	右飛	右邪	---	---	中飛	遊ゴ	---	---
H 川村	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	三邪
6(中) 田原	4	4	1	1	---	遊安	---	右安	---	中二	四球	---	左安
7(捕) 岡芹	3	1	0	0	---	左安	---	投ゴ	---	二ゴ	死球	---	---
8 DH 手塚	2	0	1	0	---	投ゴ	---	投ゴ	---	---	---	---	---
H 飛田	1	1	0	1	---	---	---	---	---	---	---	---	右安
PR 鈴木	1	1	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	右安
9(右) 新井	4	1	0	1	---	中飛	---	三ゴ	---	---	右二	---	補飛
計	39	15	8	8									

[投手]	回数	打者	球数	三振	四死球	自責点
高藤	7	27	95	6	2	0
宮川	2/3	2	11	0	0	0
吉田	3/0	3	6	6	0	0
相原	1/3	1	1	0	0	0



9番 ライトで出場の新井。7回、ランナー2塁の場面で2塁打を放つ。



3回は4番米倉の右前適時打で先制する。



この日が一本がでなかった村瀬。



三井は、左、中、右へと打ち分け4安打。



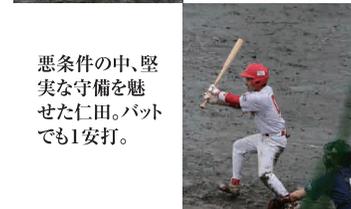
7回、代打の飛田は外角の球を巧みライトへ運ぶ安打。



田原は、6回の2塁打を含め、この日4安打、一打点の活躍。



代打で出場の鈴木は、一、二塁間を破る安打を放つ。



悪条件の中、堅実な守備を魅せた仁田。バットでも1安打。



初回に先制を許すものの
2回以降、本来の投球を
取り戻した種市。



6回、川村が1アウト2、3塁の
好機にライト前へ
2点タイムリーを放ち
一時は逆転する。

一時は逆転するも 好機を生かせず、準決勝敗退

2012年5月6日 府中市民球場

2012年度東京都クラブ春季大会 準決勝

西多摩倶楽部	200	000	500	7
GOLD'S GYM	100	002	011	5

ゴールドジム先発のルーキー種市は、一回の立ち上がり、力みから連続四球を与え、さらにタイムリー2ベースを浴び、2点を先制される。しかし、その裏ゴールドジムはすぐさま相手の守備の乱れから1点を返す。2回以降は種市も本来の投球を取り戻し、6回まで三奪三振 無安打の好投で、味方の援護を待つ。(N2-G1)

6回裏、8番代打の鈴木がライトへヒットを打ち、一死二、三塁で9番川村の当りはレフト前へ。これが2点タイムリーとなり逆転に成功する。(N2-G3)

7回表、GGはエラーなどを絡め、一挙5点を奪われる苦しい展開。9回裏、GGの先頭打者は代打飛田は、頭に死球を受けながらも出塁。一死後、一死二塁の場面で4番米倉のタイムリーで1点を返すも、惜しくも準決勝敗退となりました。

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(遊)	三井	4	2	1	1	四球	中安	---	---	ニゴ	ニゴ	---	左二
2(二)	仁田	4	1	0	0	一ゴ	左飛	---	---	左安	左邪	---	---
H	飛田	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	死球
PR	三島	0	0	0	1	---	---	---	---	---	---	---	---
3(一)	白鳥	3	0	0	0	四球	---	遊ゴ	---	四球	---	三邪	---
4(右)	米倉	5	1	1	0	遊飛	---	一ゴ	---	三直	---	遊飛	---
5(左)	新井	4	1	0	0	四球	---	二飛	---	右飛	---	中飛	---
6(三)	村瀬	3	0	0	0	三振	---	---	中飛	---	遊飛	---	---
H	上田	1	0	0	1	---	---	---	---	---	---	四球	中飛
7(捕)	岡芹	3	0	0	1	---	四球	---	三ゴ	---	二失	---	四球
8 DH	手塚	2	0	0	0	---	遊ゴ	---	遊ゴ	---	---	---	---
H	鈴木	1	1	1	1	---	---	---	---	---	右安	---	---
H	出井	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	ニゴ
PR	欠端	0	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---
9(中)	川村	4	2	2	0	---	右飛	---	---	左安	左安	---	左飛
計		36	7	4	5								

【投手】	回数	打者	球数	三振	四死球	自責点
種市	6	24	81	3	3	3
宮川	3/2	5	14	1	0	3
吉田	13/1	6	23	0	0	0
斎藤	1	3	10	2	0	0



ライトへ2塁打を放ち、勝負強さを見せた鈴木。



6回逆転となる2点タイムリーを含め、この日2安打の川村。



三井は良い当たりを放つも野手の正面をつく。



9回に中前安打を放つ新井。



9回、米倉は外角の球を巧くセンターへ運ぶ安打。



川村のタイムリーで、俊足を生かしてホームへ帰還する鈴木。



5回に外角の球に逆らわず、左前安打を放つ仁田。

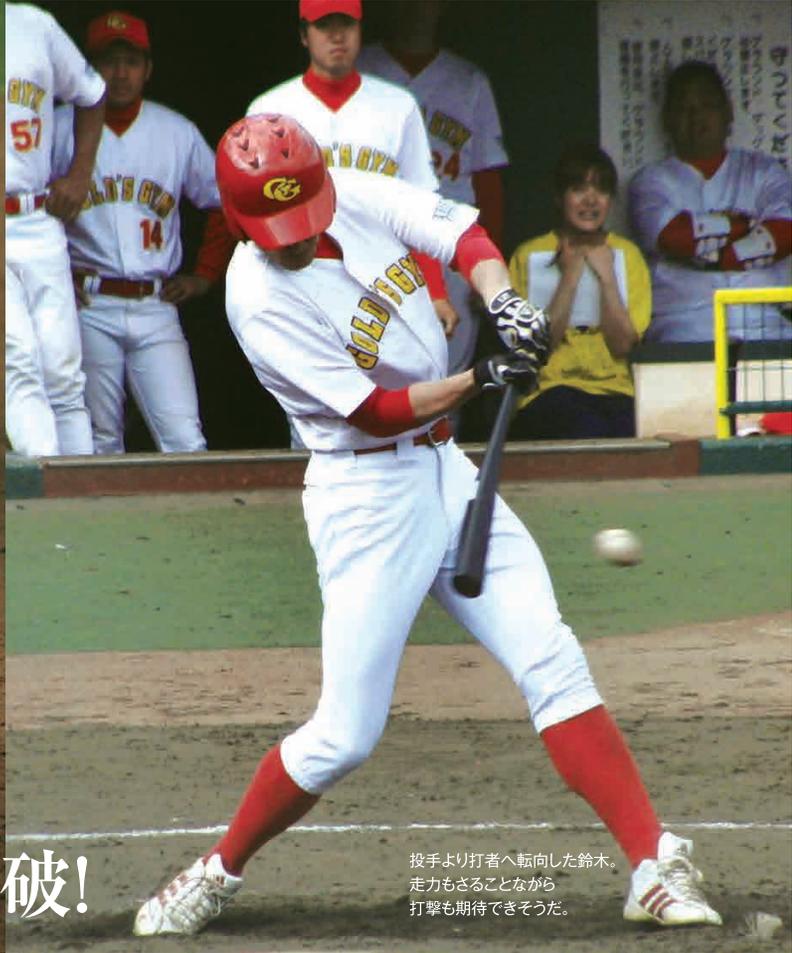


最後はエース斎藤が、打者3人から三振を2つ奪う好投。

4 GOLD'S GYM. ×0 全府中野球倶楽部



終わってみれば強豪全府中を相手に9回を四安打零封とエースの貫禄を見せた斎藤。



投手より打者へ転向した鈴木。走力もさることながら打撃も期待できそうだ。

投打が噛み合い初戦突破!

2012年5月12日 府中市民球場

第83回都市対抗野球大会 東京都代表決定戦 一次予選 二回戦

全府中野球倶楽部	000	000	000	0
GOLD'S GYM	030	100	00/	4

2回裏、GGの攻撃。春季大会の活躍が評価され、この試合ライトでスタメンに起用された5番川村が四球を選ぶ。続く6番田原に対する初球で川村が盗塁。田原が送り、その田原も盗塁に成功し、7番村瀬がライト前タイムリーを打ち、ゴールドジムが先制。(FO-G1)なおも二死二、三塁の場面で春季大会から絶好調の1番三井がタイムリー 2 塁打を打ち、2点を追加。(FO-G3)

4回裏、先頭は、2回にタイムリーを打った7番村瀬。今度は右中間への2塁打でチャンスを作る。続くバッターは、今季投手より転向し、春季大会で大活躍だった8番代打鈴木が初球をセンター前に運び、タイムリーヒット! 貴重な追加点を加える。(FO-G4)

このリードを守りきり、4-0で全府中に勝利し初戦を突破しました。先発の齋藤は完封を収め、幸先の良いスタートとなりました。

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(遊) 三井	4	3	2	0	二安	左二	---	四球	---	---	右安	---	---
2(二) 仁田	3	0	0	0	二ゴ	投ゴ	---	一ゴ	---	---	---	---	---
H 飛田	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	遊ゴ	---	---
二 三島	0	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	---
3(一) 白鳥	4	2	0	0	三振	---	左安	---	左安	---	遊ゴ	---	---
4(左) 米倉	4	0	0	0	右直	---	三直	---	二飛	---	---	三飛	---
5(右) 川村	3	0	0	1	---	四球	三振	---	中直	---	---	---	---
H 新井	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	一ゴ	---
右 浅野	0	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	---
6(中) 田原	4	0	0	1	---	投安	中飛	---	---	三振	---	一失	---
7(三) 村瀬	4	3	1	2	---	右安	---	右二	---	三振	---	左二	---
8 DH 出井	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	---
H 鈴木	2	1	1	0	---	---	---	中安	---	---	二ゴ	---	---
H 手塚	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	三振
9(捕) 岡芹	3	1	0	0	---	中飛	---	右安	---	---	---	---	二ゴ
計	35	10	4	4									

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
斎藤	9	33	112	4	6	2	0



2回 先制となるライト前タイムリーを放つ村瀬。この日3安打の活躍。



村瀬に続き タイムリー二塁打を放つ三井。



岡芹は右前に安打を放つ。



白鳥も2安打で結果を残す。



三井の二塁打で一気にホームへ戻る好走塁を見せた村瀬。



2回二死満塁のピンチを救ったのは仁田のダイビングキャッチ



俊足を生かしバントヒットを決める田原。



安定した投球で二試合連続の完封勝利を収めた齋藤。



1 GOLD'S GYM. × 0 西多摩倶楽部

白鳥の三遊間を痛烈に破るレフト前タイムリーで先制。

齋藤2試合連続完封勝利 9回134球8奪三振の熱投

2012年5月19日 府中市民球場

第83回都市対抗野球大会 東京都代表決定戦 一次予選 三回戦

西多摩倶楽部	000	000	000	0
GOLD'S GYM	000	100	00/	1

3回戦の相手はクラブ春季大会準決勝で敗れた西多摩倶楽部。序盤は両チームとも一歩も譲らず、0点が続く…試合が動いたのは四回裏、GGの攻撃。この回先頭の一番三井が相手のエラーで出塁!さらに盗塁を決め、一死二塁の場面で3番白鳥は三遊間を痛烈に破るレフト前タイムリーでゴールドが先制!(G1-N0) その後は齋藤がランナーを出しながらも、要所を抑えるピッチングで無失点に抑える。一方の打線が四回以降、相手投手の好投に抑えられ、なかなか追加点が奪えないまま、試合は後半戦へ。これまで好投を続け齋藤は、四球とエラーで一死二、三塁と初めてのピンチを迎える。しかし、粘り強いピッチングで後続の打者を二者連続三振!!!この回のピンチをしのごく!そして迎えた最終回。すでに球数が120球を越えていた齋藤だったが、最後は気迫の投球で9回134球を投げきり、8奪三振完封勝利を収めた。

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(遊) 三井	4	1	0	1	中飛	---	---	二失	---	二ゴ	---	中安	---
2(二) 仁田	3	1	0	0	二安	---	---	三邪	---	二飛	---	---	---
H 飛田	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	三振
二 上田	0	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	---
3(一) 白鳥	3	2	1	0	遊併	---	---	左安	---	遊安	---	---	---
4(左) 米倉	3	0	0	0	---	左飛	---	中飛	---	二ゴ	---	---	---
5(三) 村瀬	3	1	0	0	---	左飛	---	二安	---	---	---	二失	---
6(右) 川村	2	0	0	0	---	二ゴ	---	---	四球	---	補飛	---	---
7 DH 鈴木	2	0	0	0	---	---	投ゴ	---	---	三振	---	---	---
H 出井	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	二ゴ	---
8(捕) 岡芹	3	0	0	0	---	---	右飛	---	遊ゴ	---	---	---	---
9(中) 田原	2	0	0	0	---	---	中飛	---	---	三振	---	---	---
H 新井	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	---
中 浅野	0	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	---
計	28	5	1	1									

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
齋藤	9	34	134	3	8	5	0



4回に先制点のきっかけを作った三井。相手の守備の乱れから出塁。



初回、ヒットを放った仁田。



先発の齋藤は気迫の投球で相手打線を封じ込めた。



先制のホームを踏む三井と、それを迎える米倉。



齋藤の頑張りに対し、守備陣もそれに応え本塁を死守した。



岡芹の強肩が相手に進塁を許さなかった。



サードへのゴロが非常に多く、村瀬の堅実な守備が光った。



1回、3回と得点のきっかけを作った白鳥。打撃好調が続く。



2度の得点機にしっかりと結果を残し、4番の役目を果たした米倉。

中盤以降打線が沈黙。ミスからの失点が勝負の明暗を分ける。

2012年5月20日 あきる野市民球場

第83回都市対抗野球大会 東京都代表決定戦 一次予選 代表決定戦

日本ウェルネススポーツ専門学校	102	000	202	7
GOLD'S GYM	202	000	000	4

先発種市は立ち上がり、先頭打者に四球を与え、二死三塁の場面で4番に右中間を破るタイムリー2ベースを浴び、先制を許す。(W1-G0)

その裏、GGは簡単に二死まで追い込まれた後、3番白鳥がレフト前ヒット、さらにボークで二塁へ。4番米倉もセンター前へ運び、5番村瀬が2点タイムリー2ベース!!主軸の3連打で早々と逆転に成功する!!!(W1-G2)

種市は三回にも四球を与え、3番にタイムリー、4番に犠牲フライを打たれ、再び逆転を許す…(W3-G2)

その裏GGは先頭の3番白鳥が左中間への2ベースヒット。続く4番米倉がレフト前タイムリー2ベースで1点を返す!!(W3-G3)さらに、相手投手のボークで米倉がホームに還り、逆転に成功!(W3-G4)

7回これまで好投を続けてきた種市だったが、四球からのタイムリーを浴び、同点。(W4-G4)さらに、エラーから2人目のランナーが還り逆転を許し、種市はここで降板。代わった相原が、9回に2点タイムリー2ベースを浴び、勝負あり。惜しくも敗退となりました。

[打者]	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(遊) 三井	4	0	0	0	二飛	中直	---	ゴ	---	---	---	三振	---
2(二) 三島	1	0	0	0	二ゴ	---	---	---	---	---	---	---	---
H 二 仁田	3	0	0	0	---	三振	---	三振	---	---	---	右飛	---
3(一) 白鳥	4	2	1	2	右安	---	左二	---	邪	---	---	三振	---
4(左) 米倉	4	2	1	2	中安	---	右二	---	遊ゴ	---	---	三振	---
5(三) 村瀬	4	2	2	0	右二	---	二飛	---	右安	---	---	中飛	---
6(右) 浅野	1	0	0	0	四球	---	ゴ	---	---	---	---	---	---
H 新井	2	0	0	0	---	---	---	---	ゴ	---	---	---	---
右 川村	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	三ゴ	---
7(捕) 岡芹	3	2	0	0	---	右安	死球	---	---	二ゴ	---	---	左安
8 DH 手塚	1	0	0	0	---	三ゴ	---	---	---	---	---	---	---
H 出井	1	0	0	0	---	---	三振	---	---	---	---	---	---
H 鈴木	1	0	0	0	---	---	---	---	---	三振	---	---	---
H 飛田	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	三振	---
9(中) 田原	2	0	0	0	---	四球	---	中飛	---	遊ゴ	---	---	---
H 上田	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	遊ゴ
計	34	8	4	4									

[投手]	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
種市	6 2/3	30	106	5	4	3	2
相原	2 1/3	13	43	4	3	0	2



一回、2点タイムリー2ベースヒットを放つ村瀬。左方向へ安打を放つ岡芹。5回にも右方向へヒットを放つ。



ウェルネスは先の塁を狙い、積極的に足を使ってきた。



白鳥は3回にも左中間に2ベースヒットを放つ。



立ち上がりの失点が悔やまれる種市。



種市の後を受けた相原。



初回、村瀬の2塁打でホームへ帰った米倉と白鳥。



力強いフォームで気持ちの入った投球を見せた宮川



7回、逆転のタイムリー
2ベースを放った岡芹

全員野球で逆転勝利!!二次予選進出へ!!

2012年5月20日 あきる野市民球場

第83回都市対抗野球大会 東京都代表決定戦 一次予選 敗者復活戦

GOLD'S GYM	020	002	500	9
REVENGE 99	400	000	200	6

先発は吉田は立ち上がりを攻められ、主軸打線に連続タイムリーを許し3失点。代わった宮川は1点を失うものの後続を打ち取る。(G0-R4)
二回裏、4点を追うGGは、先頭の米倉、村瀬らのヒットで無死満塁の場面で相手守備の乱れから2点を返す!!(G2-R4)
6回裏、四球の三井に田原がヒットで続き、相手エラーもあり1点差!!さらに4番米倉のタイムリーで同点に追いつく!(G4-R4)
7回表先頭の6番川村がレフトの頭上を越える2ベースヒット!続く代打鈴木もレフト前ヒット、八番岡芹はライトの頭上を大きく越える逆転の2点タイムリー2ベースを放ち、逆転に成功。(G6-R4)さらに押し出しなどで1点を追加し、一死満塁で4番米倉の強烈な当たりは相手投手の足を直撃。サードがカバーにはいるが、これを悪送球!!ランナーが生還し、2点を追加。
2回以降、宮川は五回まで無失点に抑える。八回からはウェルネス戦でも登板した相原がマウンドに上がり2つの三振を奪い、最終回は内野の見事なダブルプレーでゲームセット!二次予選進出が決定しました!



9回、レフトへ2塁打を放つ三井白鳥。



この日も3安打。状況に応じたバッティングでチームを引っ張る米倉。



2回、米倉に続きヒットを放つ5番村瀬。



6回裏右方向へヒット。9回にもヒットを放ちこの日2安打。



4回と7回にヒットを放つ上田コーチ。



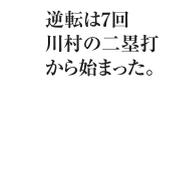
相手のスクイズをはずし、ピンチを脱す好プレー。



今大会得点機に残す鈴木。



守備でも勝ちへの執念がいつも以上にプレーに現れていた。



逆転は7回川村の二塁打から始まった。



【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	7	8	9
1(遊) 三井	3	0	1	2	遊ゴ	遊失	---	四球	---	四球	四球	---	ゴ	---
二 仁田	0	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
2(中) 田原	5	2	1	1	中飛	遊飛	---	二併	---	右安	四球	---	---	右安
3(一) 白鳥	6	1	1	0	左飛	---	中飛	---	補失	三失	補飛	---	---	左二
4(左) 米倉	6	3	3	0	---	中安	中飛	---	左安	左安	投ゴ	---	---	三ゴ
5(三) 村瀬	5	1	0	1	---	左安	死球	---	ゴ	中飛	四球	中飛	---	中飛
6(右) 川村	4	2	0	2	---	二失	四球	---	中直	---	左二	---	---	中飛
7 DH 手塚	2	0	0	0	---	三直	三ゴ	---	---	---	---	---	---	---
H 飛田	0	0	0	0	---	---	---	---	四球	---	---	---	---	---
H 鈴木	2	1	0	1	---	---	---	---	---	---	左安	---	---	三振
8(捕) 岡芹	5	1	2	1	---	二飛	---	左飛	遊ゴ	---	右二	---	---	二ゴ
9(二) 遊上田	5	2	1	1	---	一失	---	左安	---	---	三安	---	---	中失
計	43	139	9											

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
吉田	0 1/3	5	12	3	0	0	4
宮川	6 2/3	28	108	8	5	1	1
相原	2	6	25	1	2	0	0



今大会、打撃絶好調の田原はこの試合でも出塁し得点に絡んだ。



岡芹は、この日二捕殺を記録。



a



b



c



d



e

a.初回、田原に続きセンター前にヒットを放つ白鳥
出塁率の高さは、3番打者である証。
b.ショートのエラーで出塁した村瀬。
c.四回、お手本のようなバッティングで外よりの球を
左方向へ二塁打を放つ岡芹。
d.センター前へ抜ける当たりをセカンドが好捕するも
出井の足が勝り、セーフ。
e.川村は初球をたたき、レフトヘシングルヒット



f



g



h



i

f.打撃好調の田原。企業チーム相手でもそれは変わらなかった。
g.2回と3分の1を投げた相原。
ヒット1本、2三振に切つとる。
h.i.岡芹は、この日2捕殺を記録。
そのフットワークと強肩が目目される。
j.抜けるかという当たりを好捕の川村
l.雨にも関わらず多くの皆様にご来場
頂きました。



j



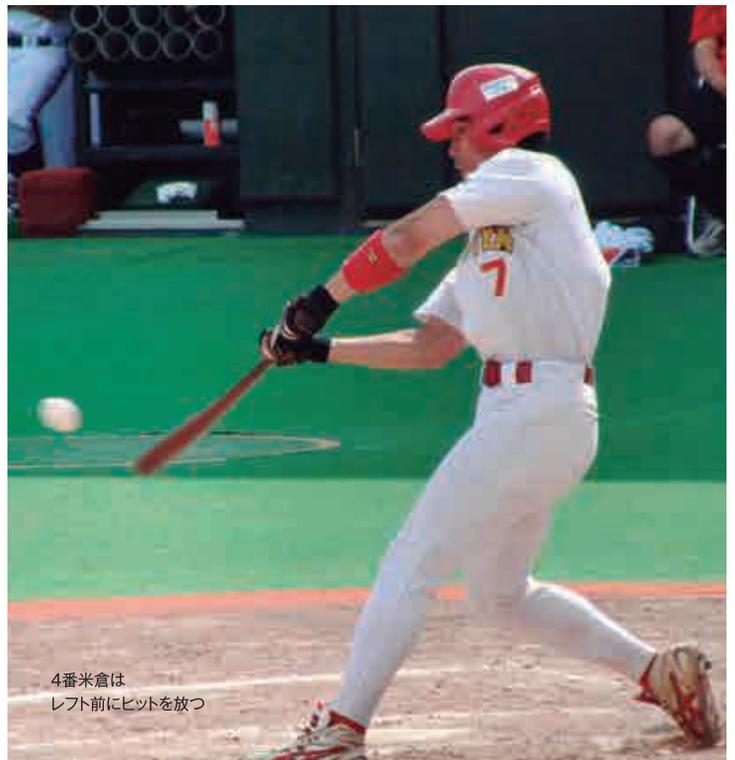
l



l



今大会、打撃絶好調の田原はこの試合でも出塁し得点に絡んだ。



4番米倉は
レフト前にヒットを放つ



a



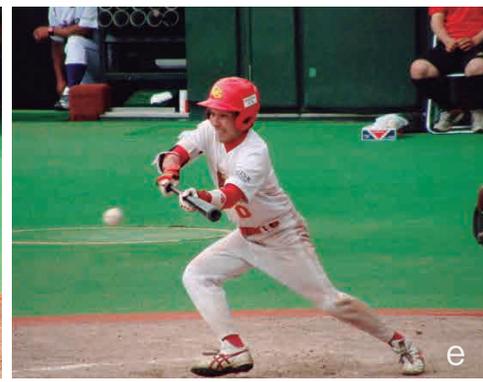
b



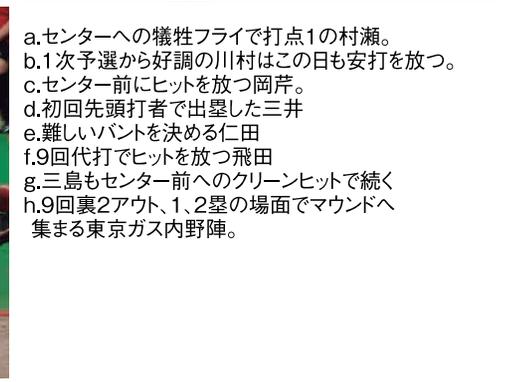
c



d



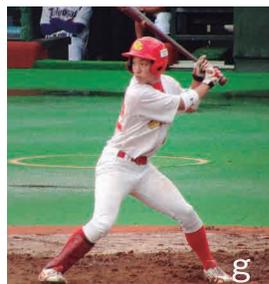
e



a.センターへの犠牲フライで打点1の村瀬。
b.1次予選から好調の川村はこの日も安打を放つ。
c.センター前にヒットを放つ岡芹。
d.初回先頭打者で出塁した三井
e.難しいバントを決める仁田
f.9回代打でヒットを放つ飛田
g.三島もセンター前へのクリーンヒットで続く
h.9回裏2アウト、1、2塁の場面でマウンドへ集まる東京ガス内野陣。



f



g



h

平日にも関わらず、関係者を含め多くの方にご来場を頂きました。本当にありがとうございました。





4番の米倉はこの日2安打



先発の高藤は
5回を5安打
2失点2奪三振



一軍でも活躍する宮出選手
に一発を浴びる。



一軍の四番 バレンタイン選手が出場



2012年9月1日 ヤクルト戸田グランド

2012年プロ・アマ交流試合

GOLD'S GYM	000	000	000	0
ヤクルトスワローズ	000	021	60 /	9

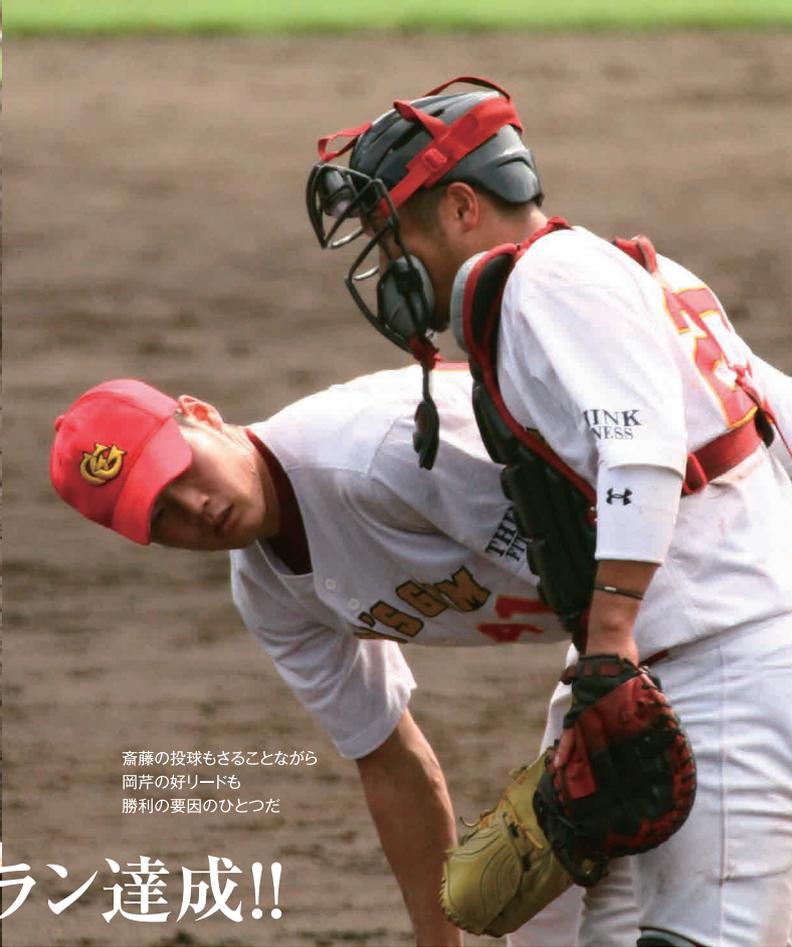
【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(中) 鈴木	1	0	0	0	三振	---	---	---	---	---	---	---	---
中 田原	2	0	0	0	---	---	遊ゴ	---	---	三振	---	---	---
H 浅野	1	1	0	0	---	---	---	---	---	---	---	右二	---
2(遊) 三島	1	0	0	0	投ゴ	---	---	---	---	---	---	---	---
遊 三井	3	1	0	0	---	---	投ゴ	---	---	左安	---	二失	---
3(一) 白鳥	4	1	0	0	三飛	---	三振	---	---	左安	---	二ゴ	---
4(左) 米倉	3	2	0	0	---	中安	---	四球	---	三振	---	---	中安
5(三) 村瀬	4	0	0	0	---	右飛	---	二ゴ	---	三振	---	---	二ゴ
6(右) 川村	4	0	0	0	---	---	三振	---	---	---	一飛	---	左飛
7(補) 岡芹	3	1	0	0	---	---	中安	---	---	三振	---	中飛	---
8 DH 飛田	1	0	0	0	---	---	遊ゴ	---	---	---	---	---	---
H 出井	1	0	0	0	---	---	---	---	---	中飛	---	---	---
H 手塚	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	中飛	---
9(二) 仁田	2	1	0	0	---	---	中安	---	---	三振	---	---	---
計	31	7	0	0									

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
高藤	5 1/3	19	61	5	2	0	2
相原	0 2/3	4	20	1	0	2	1
宮川	0 2/3	6	24	3	0	1	4
種市	1 1/3	10	39	4	1	1	2

去る九月一日、ヤクルトスワローズ戸田球場にてヤクルトスワローズ2軍と練習試合が行われました。今回は七月七日、一度行われた試合が雨の為、無効試合となったことで、ヤクルト関係者のご協力もあり再戦が実現しました。GG先発の斎藤は、四回までスワローズ打線を0点に抑えます。しかし5回、ヤクルトスワローズは一軍で活躍する宮出選手のホームランなどで先制します。7回には、三連続長短打で追加点を奪い、六点を奪われます。斎藤の後を継いだ、相原、宮川、種市も踏ん張りますが、曲尾選手の3点タイムリーなども含め計9点を奪われました。一方のGG打線は米倉の2安打を含む7安打とヒットはできるものの、最後までホームを踏むことができませんでした。なお、この試合では現在一軍の4番として活躍するバレンタイン選手などもラインナップに名をつらね、最高レベルの選手との試合は、非常に貴重な経験となりました。



a.6回ヒットを放つ白鳥
b.この日2安打の仁田
c.8回、2塁打を放った浅野
d.センター前ヒットの岡芹
e.スタンドを盛り上げた東京ガールズの皆さん
f.宮川、g.種市、h.相原らもそれぞれ登板した。
i.レフト前にヒットを放つ三井



斎藤の投球もさることながら
岡芹の好リードも
勝利の要因のひとつだ

斎藤 8回 ノーヒットノーラン達成!!

2012年9月17日 府中市民球場

東京都クラブ秋季大会2回戦

全府中野球倶楽部	000	000	00	/	0
GOLD'S GYM	000	011	05	/	7

ゴールドジムの先発は斎藤。打線も4回まで、2安打を放つものの得点には結びつかず、両チームとも拮抗した試合展開。

試合が動いたのは5回裏。米倉のライトへの3塁打。2アウトから7番DH鈴木が放ったショートへの当たりはエラーを誘い、米倉が帰り先制。(G1-0F)

6回裏2点目を追加し、さらに8回裏、先頭の岡芹がセンター前へのクリーンヒットで出塁。続く三井が送り、1アウトの後、2番村瀬の安打で1、3塁。続く3番白鳥は外の球に逆らわない1、2塁間を破るクリーンヒットで3点目。なおも、1アウト1、2塁で4番米倉はライナーでレフトの頭を超えるフェンス直撃の二塁打で2点追加。(G5-0F)

5番で途中出場の田原が四球でランナー1、2塁。6番川村のセンター前で2塁ランナーが帰り6点目。続く代打出井の当たりをショートがエラーし、2塁ランナーが帰還し7点目でコールド勝ち。

先発の斎藤は、途中局所的な降雨による悪条件の中、10四球を与えながらも要所を締め、強打の府中打線相手に8回をノーヒットに抑える好投。

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(遊) 三井	4	1	0	1	投ゴ	---	---	ニゴ	---	左安	---	儀打	---
2(三) 三島	2	1	0	0	投安	---	---	---	---	---	---	---	---
H 三 村瀬	2	2	0	1	---	---	---	---	---	中安	---	中安	---
3(一) 白鳥	3	1	1	1	遊ゴ	---	---	遊ゴ	---	四球	---	遊安	---
4(左) 米倉	4	2	3	2	---	中飛	---	---	右三	儀飛	---	左二	---
5(中) 浅野	3	1	0	0	---	右安	---	---	ニゴ	中飛	---	---	---
中 田原	0	0	0	1	---	---	---	---	---	---	---	---	四球
6(右) 川村	4	1	1	0	---	---	三併	---	---	三振	中飛	---	中安
7 DH 鈴木	2	0	1	0	---	---	中飛	---	---	遊失	---	---	---
H 飛田	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	三振
H 出井	1	1	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	左安
8(二) 仁田	3	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	右飛
9(捕) 岡芹	3	1	0	1	---	---	遊ゴ	---	---	中飛	---	---	中安
計	37	11	6	7									

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
斎藤	8	32	139	0	4	10	0



5回裏、先制点のきっかけとなるライトへの三塁打を放つ米倉



5回裏、7番DH鈴木のショートへの当たりはショートのエラーを誘い、1点を先制



6回裏、1番三井が左前安打で出塁する



6回裏、このH2番で途中出場の村瀬がセンター前安打

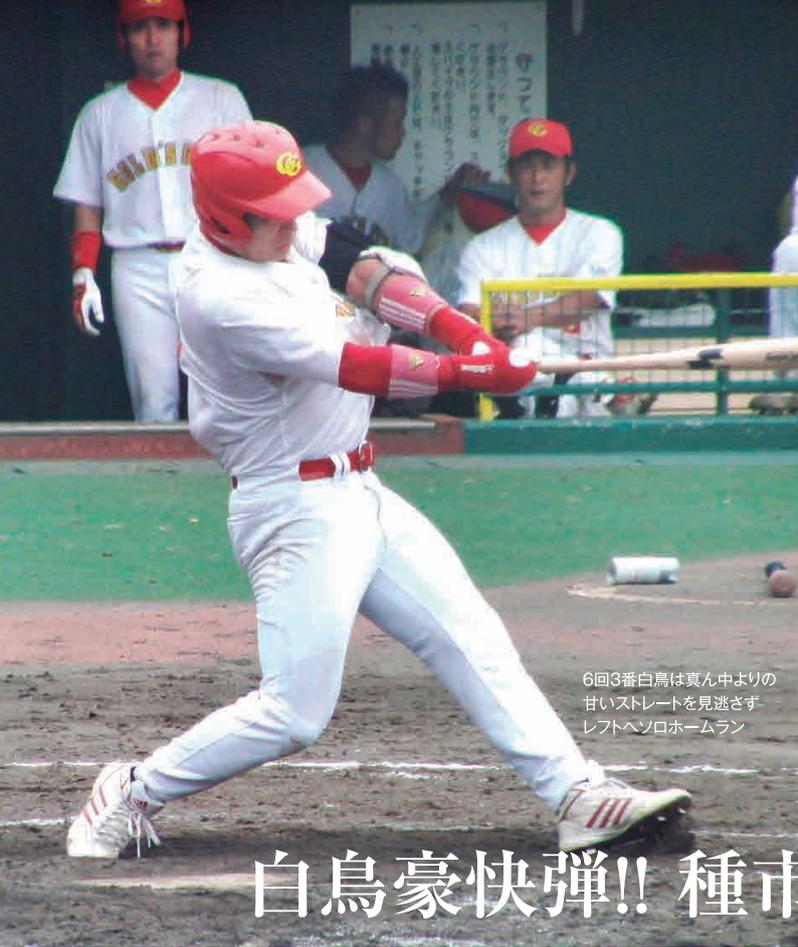


8回裏、1アウトから6番川村のセンター前



8回裏、出井は外側の球に逆らわずレフト前へヒット





6回3番白鳥は真ん中よりの甘いストレートを見逃さず、レフトベノロホームラン



先発の種市、出塁を許すものの要所を締めた

白鳥豪快弾!! 種市9回1失点完投勝利

2012年9月21日 府中市民球場

東京都クラブ秋季大会一準決勝戦

西多摩倶楽部	000	000	100	1
GOLD'S GYM	011	002	00/	4

2回裏 GGの攻撃、先頭の4番米倉がセンター前ヒットで出塁。5番の村瀬がバントで送り、続く6番浅野がレフト前タイムリーでGGが先制。

続く三回裏、岡芹のヒットなどで追加し主導権を握る。(G2-西0)

GG先発の種市は、追い込んでからの変化球が決まらず、四球を与えるシーンも見られるものの、要所を締め相手に得点を与えない。

6回裏、GGはノーアウトから先頭の3番白鳥が真ん中よりの甘いストレートを見逃さずレフトへ大きな放物線を描くソロホームラン。ここで西多摩倶楽部は投手交代。一死後から5番村瀬が三塁線を破る2塁打、6番浅野はストレートをとらえライトの頭上を超えるタイムリー3塁打で4点目。

種市は7回裏に1点をとられるものの、最後まで集中力を切らさず決勝戦へと駒を進めました。



2回先制点となるレフト前タイムリーを放つ浅野



3回8番岡芹センター前クリーンヒット



3回2番田原三塁線へ送りバントでランナー1.3塁



6回5番村瀬三塁線を破る2塁打

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8
1 DH 鈴木	1	0	0	0	四球	---	三失	---	---	---	---	---
H 欠端	1	0	0	0	---	---	---	---	三振	---	---	---
H 出井	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	右飛	---
2(中) 田原	2	0	0	0	右飛	---	一儀	---	三振	---	---	---
H 中 川村	1	1	0	0	---	---	---	---	---	---	左安	---
3(一) 白鳥	4	1	2	1	遊ゴ	---	儀飛	---	---	左本	三ゴ	---
4(左) 米倉	2	0	0	1	---	四球	中飛	---	---	三ゴ	---	四球
5(中) 村瀬	3	2	0	1	---	一儀	---	左飛	---	左二	---	左二
6(右) 浅野	4	2	2	0	---	左安	---	二ゴ	---	右三	---	中飛
7(遊) 三井	4	0	0	0	---	左飛	---	二ゴ	---	二ゴ	---	二ゴ
8(二) 仁田	3	0	0	0	---	遊ゴ	---	---	二ゴ	中直	---	---
H 三島	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	二ゴ
9(捕) 岡芹	3	2	0	1	---	---	中安	---	中安	---	二ゴ	---
計	30	8	4	4								

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
種市	9	36	112	7	5	3	0



8番仁田のあたりは相手の好守に阻まれる。



7回2番代打川村、ストレートを三遊間を破るクリーンヒット



7番ショートで出場の三井



5回表、センターに抜けようかという当たりを捕球した仁田はボールをショート上田へトスし“アライバ”のようなスーパープレーに球場が沸いた。



斎藤粘投 好守連発もあと一步及ばず!!



今大会敢闘賞を受賞したピッチャーの斎藤

2012年9月21日 府中市民球場

東京都クラブ秋季大会 決勝

WIEN' 94	003	000	002	5
GOLD'S GYM	010	000	010	2

先 制点はGG。2回裏、4番米倉がセンター前で出塁すると、続く5番村瀬がバントで送り、6番浅野が初球をたたき、左中間へのタイムリーヒットで1点を先制。(G1-0W)

3回表、WIENの攻撃。斎藤は2アウトから四球と安打、守備の乱れなどもありこの回3点を奪われる。(G1-3W)

劣勢ながらもGGは4回、サードを強襲する当たりを村瀬が好捕。5回には仁田と途中から守備に着いた上田コーチによる連携ファインプレー。6回にはレフト米倉が頭上を越そうかという当たりを好捕するなど好守で斎藤をバックアップする。

8回裏、先頭の9番岡芹が左中間を破る2塁打。すると、代打の三島はレフト前ヒット。続く上田の当たりはショートゴロとなり、ダブルプレーの間に1点を返す。(G2-3W)

9回表、疲れの見える斎藤は、1アウトから9番に右中間3塁打を許し、この回2点を献上。ここで、斎藤に代わり宮川が4番を三振にしとめ、最終回に望みをかける。

最終回、村瀬からはじまる打席も、ヒットがはず惜しくも5対2で破れました。

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1 DH 鈴木	2	0	0	0	中飛	---	三振	---	---	---	---	---	---
H 出井	1	0	0	0	---	---	---	---	三振	---	---	---	---
H 三島	1	1	0	0	---	---	---	---	---	---	---	左安	---
2(遊) 三井	2	0	0	0	四ゴ	---	---	---	---	---	---	---	---
H 上田	2	0	1	0	---	---	---	---	遊飛	---	遊併	---	---
3(一) 白鳥	4	1	0	0	右飛	---	三振	---	---	中飛	---	中二	---
4(左) 米倉	4	1	0	1	---	中安	---	二直	---	遊ゴ	---	中飛	---
5(三) 村瀬	3	1	0	0	---	犠打	---	遊飛	---	---	中安	---	一飛
6(中) 浅野	4	1	1	0	---	中安	---	遊ゴ	---	---	補飛	---	三飛
7(右) 川村	4	0	0	0	---	左飛	---	二ゴ	---	---	---	---	右飛
8(二) 仁田	3	2	0	0	---	中安	---	---	中安	---	---	右飛	---
9(捕) 岡芹	3	1	0	1	---	二ゴ	---	---	遊飛	---	---	---	左二
計	33	8	2	2									

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
斎藤	8 2/3	39	126	9	3	3	4
宮川	1/3	1	5	0	1	0	0



2回4番米倉がチーム初安打となるセンター前ヒットで出塁



2回浅野がセンターへ先制点となるタイムリーヒットを放つ



2回センター前ヒットで続く仁田



7回裏、5番村瀬が甘く入った球をセンターへヒット



8回裏、左中間をまっぴつたに破る2塁打を放つ岡芹



8回裏、甘く入った直球をとらえ、左中間へ2塁打を放つ白鳥



1番DHで先発の鈴木。代打で出場の出井。



4回裏、3塁線の当たりをバックハンドでさばくファインプレーの村瀬。



レフトの頭上を抜けようかという当たりを好捕する米倉

9回に登板し、三振を奪った宮川



10 GOLD'S GYM × 5 全川崎クラブ

2回に本塁打を放つ5番の村瀬

3回、ランナーを1塁に置き、米倉が本塁打

4回にはランナーを2人おいて白鳥が3点本塁打

豪打爆発! クリーンナップ三連発!!

2012年10月6日 幸手ひばりヶ丘球場

さいたま市長杯 第19回JABA選抜クラブ対抗野球関東大会 一回戦

全川崎クラブ	000 004 010	5
GOLD'S GYM	012 410 11/	10

2回、5番村瀬が放った打球はレフトスタンドに飛び込むソロホームラン。さらに、3回、デッドボールで出塁した白鳥を、一塁におき4番米倉もレフトスタンドへ2ランホームラン。さらに、圧巻は4回、三井のタイムリーで1点を追加すると、ランナー2人を置き、3番の白鳥が3球目をとらえ、3ランホームランをレフトスタンドに叩き込む。

5回にも、ヒットで出塁した仁田を、田原がタイムリー2ベースで返し、1点を追加。7、8回にも、岡芹、仁田、白鳥のヒットなどで追加点し、終わってみれば10得点。投手陣は、4投手による継投策。先発の種市は5回、打者18人に対し、被安打1の2三振と安定した投球を見せました。続く中継ぎ投手陣が6回に相手に点を許すものの、最後は宮川が締め1回戦を突破。

初参戦となるさいたま市長杯の出だしは、好守ともに2回戦以降に勢いをつける試合内容となりました。



この日2安打の岡芹



2回から出場の田原は4の3と当たっている



仁田も3の3とヒットを左右に打ち分けている



三井は四回にレフト前へヒット

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(中) 鈴木	1	0	0	0	三振	---	---	---	---	---	---	---	---
H中 田原	4	3	1	1	---	右安	---	中安	中二	---	右飛	---	---
2(遊) 三井	5	1	1	1	左飛	三振	---	左安	ニゴ	---	---	---	---
3(一) 白鳥	3	3	3	3	左安	---	死球	左本	---	四球	---	左安	---
4(左) 米倉	4	1	2	1	---	一邪	---	左本	遊ゴ	---	右飛	---	四球
5(三) 村瀬	5	1	2	1	---	---	左本	ニゴ	右飛	---	補邪	---	三失
6(右) 浅野	4	0	0	0	---	---	ニゴ	一失	右飛	---	三振	---	---
H右 川村	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	---
7(捕) 岡芹	5	2	0	1	---	---	中安	二失	---	補邪	---	遊安	遊ゴ
8 DH 手塚	2	0	0	0	---	---	---	二失	二併	---	---	---	---
H 欠端	1	0	0	0	---	---	---	---	---	中直	---	---	---
H 飛田	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	三振	---
9(二) 仁田	3	3	1	2	---	---	四球	---	右安	中安	---	右二	---
計	39	14	10	10									

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
種市	5	18	59	1	2	2	0
相原	0/3	4	14	4	0	1	4
吉田	2 2/3	17	54	7	1	3	1
宮川	1 1/3	4	11	0	0	0	0



5回を1安打無失点に抑えた先発の種市



相原からバットを受けた吉田



最後は宮川が力強い投球で締めた。



米倉は
2塁打3本を含め
5打数4安打
4打点の活躍

打線爆発!! 15安打 14得点の猛攻!!



初回、岡芹の
センター前タイムリーで
ホームを踏む浅野と
それを迎える米倉

2012年10月7日 行田総合公園野球場

さいたま市長杯 第19回JABA選抜クラブ対抗野球関東大会 二回戦

全鹿島野球倶楽部	010	312	0	7
GOLD'S GYM	542	210	/	14

(大会規定により7回コールドゲーム)

初戦に続き、再びゴールドジム打線が爆発した。初回、相手投手の制球が定まらない。上田、白鳥と連続四球で出塁すると、4番米倉のセンター前タイムリーで早々と先制する。なおも攻撃の手を緩めない。浅野、川村も四球で連続出塁すると、岡芹はセンター前タイムリーで5点目。さらに手塚PMのショートゴロを相手がハンプルする間に三井が還りさらに1点。(G5-0K)

2回にも米倉の2塁打からはじまり、三井、岡芹が続くと、代打で出場の欠端がタイムリー三塁打を放ち、この回4点追加。(G9-1K)

3回、4回にも米倉が2塁打を2本を放つなどして、4点を追加。米倉は5打数4安打4打点ともはや誰も止められない。5回には、ヒットで出塁した岡芹を三島が返し1点追加し、好調のゴールドジム打撃陣。

投手は、斎藤、讃岐、宮川の継投で乗りきり、コールド勝ちを収めました。

【打者】	打	安	点	得	1	1	2	3	4	5	6	7	8
1(中) 鈴木	1	0	0	0	二ゴ	四球	---	---	---	---	---	---	---
H中 田原	2	1	0	0	---	---	左安	---	三ゴ	四球	---	---	---
2(三) 上田	2	0	0	2	四球	一ゴ	投ゴ	---	四球	---	---	---	---
遊 三島	1	1	1	0	---	---	---	---	---	一安	---	---	---
3(一) 白鳥	3	1	0	3	四球	遊ゴ	四球	遊安	左飛	---	---	---	---
4(左) 米倉	5	4	4	3	中安	中二	右二	中二	---	三振	---	---	---
5(右) 浅野	2	0	0	1	四球	一ゴ	二ゴ	---	---	---	---	---	---
H右 川村	2	1	0	0	---	---	---	三ゴ	---	中安	---	---	---
6(遊) 三井	4	1	3	2	四球	中安	儀飛	---	右直	遊ゴ	---	---	---
7(補) 岡芹	4	4	3	2	中安	右安	死球	---	中安	中安	---	---	---
8 DH 手塚	1	0	1	0	遊失	---	---	---	---	---	---	---	---
PR 欠端	1	1	1	1	---	右三	---	---	---	---	---	---	---
H 出井	3	0	0	0	---	---	一ゴ	---	---	---	---	---	---
H 飛田	1	0	0	0	---	---	---	---	三振	---	---	---	---
H 松永	0	0	0	0	---	---	---	---	---	四球	---	---	---
9(二) 仁田	4	1	1	0	中飛	右安	---	一ゴ	四球	遊ゴ	---	---	---
計	36	15	14	14									

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
種市	3	12	37	4	2	0	1
讃岐	1 1/3	10	34	7	0	0	4
宮川	2 2/3	11	26	4	2	0	2



2回 代打出場の欠端はレフトへタイムリー三塁打。



岡芹は4安打、3打点の大活躍



1安打、1盗塁の田原



ライトヒットを放った仁田。



1安打、3打点の三井。



先発斎藤は、この日は3回で降板。



6回にセンター前ヒットを放った川村。

5回、三島はヒットを放つ。





コールド勝ちを決めたのは村瀬のセンターへの2塁打。この日5打点の活躍!



5回から登板し3イニングを2安打、無失点と好投した吉田

吉田好投! 7安打・7得点・7回コールド勝ち

2012年10月8日 市営浦和球場

さいたま市長杯 第19回JABA選抜クラブ対抗野球関東大会 準決勝

全三郷硬式野球倶楽部	000 000 0	0
GOLD'S GYM	000 214 /	7

(大会規定により7回コールドゲーム)

種市は、2回相手の4番、5番に連続ヒットを打たれピンチを迎える。しかし、5番をピッチャーゴロにしとめ、三塁を踏ませない。3回にも2アウトから1番に2塁打を浴び、ピンチを迎えるものの、後続を抑えた。

打線は、3回までは鈴木、村瀬のヒット2本のみ。しかし、3回に先頭の三井、白鳥が連続四球で出塁。村瀬の3塁ゴロ、岡芹の犠牲フライでこの回ノーヒットで2点を先取する。(G2-0M)

6回にも1点を追加、7回には三井、白鳥の2連打、四球の米倉に続き、5番の村瀬がセンターオーバーとなる決定打を放ち、見事2試合連続コールド勝ちを決めた。

この試合、種市の後を受けた吉田の好投が光った。コーナー、高低を丁寧に投げ分けボールの出し入れを行い、球速に頼らない投球で相手を手玉にとった。

打線も、7安打ながら7得点と、大味な1、2回戦とは対照的に、効率的に点数を稼いだことは次の試合にもつながる展開であった。



一回、レフトヒットを放った鈴木。



四番米倉、この日はヒット1本に終わる。



一安打二四球の3番白鳥。



7回にヒットを放つ三井。

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8
1(中) 鈴木	1	1	0	0	左安	---	---	---	---	---	---	---
H中 田原	2	0	0	0	---	---	三失	---	中安	---	儀打	---
2(遊) 三井	3	1	0	2	三ゴ	---	---	四球	三振	---	二安	---
3(一) 白鳥	2	1	1	3	遊ゴ	---	---	四球	---	四球	中安	---
4(左) 米倉	3	1	0	1	---	右飛	---	三失	---	右安	四球	---
5(三) 村瀬	4	2	5	0	---	左安	---	三ゴ	---	儀飛	中安	---
6(右) 川村	2	1	0	0	---	左飛	---	死球	---	三振	---	---
7(補) 岡芹	3	0	1	1	---	二ゴ	---	儀飛	---	二失	---	---
8 DH 手塚	2	0	0	0	---	---	遊ゴ	三振	---	---	---	---
H 欠端	1	0	0	0	---	---	---	---	---	三振	---	---
9(補) 仁田	2	0	0	0	---	---	二ゴ	---	中飛	---	四球	---
計	25	7	7	7								

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
斎藤	4	15	53	3	0	1	0
吉田	3	11	36	2	2	0	0



先発の斎藤は4回を3安打に抑える好投。



田原は5回にセンター前にヒットを放つ。

13×4 GOLD'S GYM.

所沢グリーンベースボールクラブ



投手陣を強力打線が援護!! さいたま市長杯 初出場で初優勝!!

2012年10月8日 さいたま市営浦和球場

さいたま市長杯 第19回JABA選抜クラブ対抗野球関東大会 決勝戦

所沢グリーンベースボール	040 000 0	4
GOLD'S GYM	012 415 /	13

(大会規定により7回コールドゲーム)

決 勝戦は、2010年度クラブ日本一、2011、2012年と2年連続で全国大会ベスト四という実績を誇る埼玉代表の所沢グリーンベースボールクラブ。

2回、先発の種市が相手打線に捕まり4点を先制されます。その裏、GGはすぐさま反撃にでます。仁田の2塁打と三井のタイムリーで1点を返すと、ここからGGの打線が爆発。3回に2点を追加し4回には、米倉の今大会二本目となる本塁

打が飛び出します。(G7-4T)

さらに、5回にも1点、6回には打者一巡となる大量5点を追加。計13点をたたき出します。

先発の種市も二回以降は本来の投球を取り戻し、大会規定により七回コールドゲームで優勝しました。

今大会、打撃陣と投手陣の歯車が巧く噛みあい、最高の結果を手にすることができました。

尚、今大会 四試合で十九打席十五打数九安打二本塁打と活躍した米倉拓也選手が最優秀選手賞と首位打者賞をW受賞しました。

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6
1(中) 田原	3	0	1	1	右飛	四球	遊ゴ	---	四球	儀飛
2(遊) 三井	4	2	1	2	投ゴ	左安	---	二失	左安	死球
遊 三島	0	0	0	0	---	---	---	---	---	---
3(一) 白鳥	3	1	1	2	四球	一飛	---	四球	中安	---
4(左) 米倉	3	2	4	2	四球	---	右安	左本	四球	遊失
5(三) 村瀬	4	2	2	1	四球	---	遊失	中二	儀飛	右安
6(右) 浅野	4	0	0	0	左飛	---	右飛	一ゴ	補飛	---
H 右 川村	1	0	0	0	---	---	---	---	---	遊併
7(捕) 岡岸	4	2	2	2	---	二ゴ	二失	右二	---	右安
8 DH 手塚	1	0	0	0	---	三振	---	---	---	---
H 出井	0	0	0	0	---	---	四球	---	---	---
PR 鈴木	1	0	0	0	---	---	---	三ゴ	---	---
H 飛田	1	0	0	0	---	---	---	---	---	遊ゴ
PR 松永	0	0	0	1	---	---	---	---	---	---
9(二) 仁田	4	2	1	2	---	左二	三失	中飛	---	投安
計	33	11	12	13						

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
種市	7	31	104	6	5	6	4

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
所沢グ	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	6	6
THINK	0	1	2	4	1	5					13	11	11

T	1	2	3	4	5	6	7	8	9
所沢グ	4	6	8	D	3	9	7	5	2
川村	永	田	市	島	田	村	水	木	原
種市	松	仁	種	中	押	西	清	柏	河
佐藤	村	山	小	岸	上	岸	岸	岸	岸





四回にスリーランホームランを放った米倉



先発の種市は、先制点を許すものの、三回以降はヒット1本に抑える好投。



a



b



c



d



e



f



g



h

- a.2番の三井は2本のヒットを含め、四度出塁し二得点の活躍。勝利に貢献した。
- b.仁田はこの日2安打。大会中は好守も目立った。
- c.村瀬は2塁打1本、二打点の活躍。
- d.白鳥はヒット1本を含め、3度出塁。出塁率はチームNO.1。
- e.この日2本のヒットを放った岡芹。好守の要として無くてならない存在。
- f.6回、代打で出場した飛田は相手のエラーで出塁。
- g.試合後に表彰式が行われ、整列する両チーム。
- h.最優秀選手には主将の米倉が選ばれた。

東京都クラブ野球リーグ

2012年10月13日 あきる野市民球場

GOLD'S GYM	120	000	000	3
西多摩倶楽部	100	020	03/	6

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(中) 田原	5	2	1	0	遊ゴ	中安	---	左安	---	中直	---	遊ゴ	---
2(遊) 三井	5	1	1	0	左飛	右安	---	三振	---	投ゴ	---	三振	---
3(一) 白鳥	4	2	0	0	四球	右安	---	---	中飛	---	中飛	---	右安
4(左) 米倉	5	2	0	1	遊安	右飛	---	---	左二	---	中二	---	中飛
5(捕) 村瀬	5	2	1	0	遊失	---	三ゴ	---	右安	---	遊ゴ	---	右安
6(右) 浅野	5	0	0	0	二ゴ	---	三振	---	二ゴ	---	---	一失	中飛
7(三) 三島	4	1	0	1	---	右安	二ゴ	---	中飛	---	---	三振	---
8 DH 手塚	4	2	0	1	---	二安	---	遊ゴ	---	右飛	---	右安	---
9(二) 仁田	4	0	0	0	---	---	---	二ゴ	---	遊直	---	三振	---
計	41	12	3	3									

2012年10月14日 NTT東日本野球場

全調布野球倶楽部	200	010	000	3
GOLD'S GYM	420	000	000	6

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(中) 鈴木	2	1	0	1	四球	中安	三振	---	---	---	---	---	---
一 白鳥	1	0	0	0	---	---	---	---	---	四球	---	---	中飛
2(左) 欠端	3	0	0	1	三失	三併	---	左飛	---	---	---	---	---
三 村瀬	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	二ゴ	---	---
3(右) 浅野	3	2	0	2	右安	右三	---	二ゴ	---	---	---	---	---
左 米倉	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	三振	---
4(三) 右川村	4	3	3	1	中安	中安	---	三飛	---	---	---	三安	---
5(一) 出井	2	0	0	0	四球	中飛	---	---	遊失	---	---	---	---
中 田原	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	補邪
6(遊) 三井	4	2	1	0	右安	---	二ゴ	---	左安	---	二ゴ	---	---
7(捕) 飛田	4	1	1	0	三ゴ	---	左二	---	三ゴ	---	---	---	三ゴ
8 DH 手塚	4	1	0	0	二ゴ	---	右安	---	二併	---	---	---	三飛
9(二) 仁田	3	2	0	1	---	四球	左飛	---	---	中安	---	---	中三
計	33	12	5	6									

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
相原	7	30	94	9	5	0	2
上田	1	5	16	0	0	1	0
吉田	1	5	21	2	1	0	0





先発の宮川は、初回に3点を許すものの、2回以降要所を締めた。



5回浅野の右翼席へソロ本塁打で1点を返す。

今季最終戦、総力戦で望むも一步届かず

2012年11月24日 あきる野市民球場

第13回あきる野市長杯 兼 東京都クラブ野球リーグ
決勝トーナメント試合結果

GOLD'S GYM	000 010 000	1
全府中野球倶楽部	300 000 00 /	3

先 発の宮川は初回、全府中打線に走者一掃となるタイムリー二塁打を打たれ、3点を献上する。

しかし、2回以降は要所を締め、自身の好フィールディング、またバックの好守にも助けられ、7回を初回の3点のみに抑える。

頼みの打撃陣は、5回に5番浅野のライトへの本塁打が反撃のきっかけとなるかと思われたが相手投手陣にわずか3安打に抑え込まれ、3対1で惜しくも敗退致しました。

今季は本大会で全日程が終了となります。

今シーズン中、球場までわざわざ応援に来て頂いた皆様、本当にありがとうございました。

来シーズンはさらなる飛躍を目指し、練習に取り組めます。

宜しくお願い申し上げます。

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(中) 田原	3	0	0	0	中飛	---	中飛	---	---	三ゴ	---	---	---
H 川村	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	右飛
2(遊) 三井	0	0	0	0	遊ゴ	---	---	三振	---	三振	---	---	---
H 飛田	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	遊ゴ
3(一) 白鳥	4	1	0	0	三振	---	---	三ゴ	---	---	中安	---	二飛
4(左) 米倉	3	1	0	0	---	遊安	---	---	三振	---	---	---	遊併
5(右) 浅野	3	1	1	1	---	---	---	遊ゴ	---	---	右本	---	四球
6(捕) 村瀬	3	0	0	0	---	---	三振	---	---	---	---	---	二ゴ
7(三) 三島	2	0	0	0	---	---	---	三振	---	---	---	---	---
三 上田	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	二ゴ
8 DH 手塚	2	0	0	0	---	---	---	遊飛	---	---	---	---	---
H 鈴木	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	三振
9(二) 仁田	2	0	0	0	---	---	---	死球	---	---	---	---	三振
計	26	3	1	1									

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
宮川	6	23	74	5	6	2	3
吉田	12/3	7	17	0	1	6	0
種市	1/3	1	3	0	1	0	0



四番米倉。この日は1発がでなかったが1安打。



さいたま市長杯からの好調を維持し、白鳥はこの日も安打を放つ。



仁田のジャンピングスロー。守備陣は投手をより立てた。



この日は捕手で出場の村瀬。強肩で相手の盗塁を許さなかった



浅野の本塁打が逆転のきっかけとなるかと思われたが、1点に抑えられた。



サイドハンドから8回を危なげなく0点に抑えた吉田。



9回は種市が相手をビシヤリと締めた。

2012 オープン戦 全試合結果



日付	対戦相手	スコア
2月22日	VS 鷺宮製作所	× 1-3
3月4日	VS 横浜金港クラブ	○ 4-0
3月12日	VS 関東学院大学	○ 3-2
3月14日	VS 武蔵大学	× 3-6
3月25日	VS 東京好球倶楽部	○ 1-0
3月27日	VS 八戸大学	○ 2-1
3月27日	VS 八戸大学	× 2-5
3月31日	VS 茨城ゴールデンゴールズ	○ 4-0
6月21日	VS 日本ウェルネススポーツ専門学校	○ 9-2
6月23日	VS レジェンズ	○ 11-3
6月26日	VS 警視庁	○ 14-3
7月14日	VS 茨城ゴールデンゴールズ	○ 2-1
	VS 茨城ゴールデンゴールズ	△ 1-1
7月28日	VS 城西国際大学	× 2-5
7月29日	VS 一橋大学	○ 18-3
8月4日	VS 横浜金港クラブ	○ 9-7
8月8日	VS 武蔵大学	○ 7-5
8月11日	VS 東京国際大学	△ 2-2
8月15日	VS 日本橋学館大学	○ 16-1
	VS 日本橋学館大学	○ 11-3
8月23日	VS 明治学院大学	○ 15-5
8月31日	VS 東海大学	× 0-1
9月7日	VS 東京都市大学	○ 4-2

2012 個人成績総合結果



名前	打率	打席	打数	安打	単打	二塁	三塁	本塁	打点	盗塁	四球	死球	犠打	犠飛	出塁率
岡芹 隼	.400	57	50	20	17	3	0	0	9	2	2	3	2	1	0.446
田原 真	.395	57	48	19	16	3	0	0	5	3	7	0	2	1	0.464
米倉 拓也	.338	75	68	24	13	7	1	2	17	1	6	1	0	0	0.400
白鳥 友隆	.333	76	66	22	16	3	0	3	13	3	9	1	0	0	0.421
村瀬 隆浩	.322	65	59	19	11	7	0	1	13	0	2	1	2	1	0.349
三井 悠嗣	.294	76	68	20	18	2	0	0	12	7	7	0	1	1	0.355
川村 拓真	.268	45	41	11	10	1	0	0	6	1	3	1	0	0	0.333
仁田 真彦	.255	58	51	13	10	2	1	0	3	1	3	1	1	0	0.309
浅野 和也	.219	35	32	7	4	0	2	1	3	0	1	0	0	0	0.242
※規定打席30打席以上															
三島 尚毅	.417	12	12	5	5	0	0	0	3	2	3	0	0	0	0.533
鈴木 孝之	.260	26	23	6	6	0	0	0	3	2	3	0	0	0	0.308
飛田 規光	.200	17	15	3	2	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0.294
出井 一茂	.182	13	11	2	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.250
欠端 春来	.143	7	7	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0.143
新井 大樹	.133	16	15	2	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0.188
手塚 栄司	.120	25	25	3	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.120
上田 浩明	.111	22	18	2	2	0	0	0	2	0	3	0	1	0	0.238
松永 卓也	.000	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	

名前	打者	打数	投球回数	失点	自責点	防御率	被安打	奪三振	与四死球	暴投
齋藤 康樹	217	182	53	13	11	1.84	31	34	29	2
種市 祐也	193	168	45	19	12	2.36	35	26	19	0
吉田 創	52	49	10	5	4	3.48	16	5	3	0
宮川 亮	74	69	18	10	9	4.41	20	8	3	3
相原 佳人	59	58	14	9	8	5.14	20	11	0	0
上田 浩明	5	4	1	0	0	0	0	0	1	0
讃岐 奨	10	10	1	4	4	-	7	0	0	0



全選手コメント



42 原 真 外野手

個人的には今年は昨年のシーズンとは違い、春先打撃好調、シーズン終盤には失速してしまうといったことが無く、通年で打率を落とすことなく好調を維持できた事がすごく自信に繋がりました。チームとしては今ひとつ大きなタイトルを前に悔しい思いが続いたのが悔しく思います。今シーズンも大変多くの方に球場まで足を運んでいただき心から感謝しております。

0 仁田 真彦 内野手

今年一年振り返ると、期待に応えられず残念な結果に終わってしまいました。来年はこの集中力がどこのチームにも負けず、目の前の試合に勝ちにこだわっていきたいです。今後も野球の出来る喜びを感じて又、周りの協力があって出来ているという感謝の気持ちを持って仕事とプレーをしていきますので今後もご声援宜しくお願い致します。

2 三井 悠嗣 内野手

今年も無事に1年間ゴールドジム野球部の活動を終えることが出来ました。今年はチームとしては優勝1回とあまり良い結果が出せたとは言えないと思います。個人としてもチームの勝利に貢献出来たと考える1年ではなかったと感じています。来年は目標であるクラブ選手権出場、個人としては2012年の反省を活かし、短所を長所にする努力をしてチームで信頼の置ける立場でプレーが出来ればと考えます。

4 村瀬 隆浩 内野手

今年一年間はとても悔しい思いをした一年でした。チームとしては、シーズン始めから、昨年優勝していた大会で優勝することができなく、とても悔しい思いをしました。個人的には、都市対抗予選でのプレーは自らのミスでチームに負けをつけてしまったこの悔しさは私の中で、とてもいい経験になりました。だからこそ、来年は勝つべくとていい経験をしていきます。

6 鈴木 孝幸 外野手

この環境で野球が出来ることに対し、感謝の気持ちと共に、応援して頂いたのに結果を残すことが出来なかったことへの申し訳ない気持ちが生まれてきました。来年度こそは応援して頂いた方への恩返しと致しましてよい結果をご報告できるように自分自身練習に励んでいきたいと思っております。今後とも応援よろしくお願い致します。

10 飛田 規光 捕手

今年も一年間怪我なくプレーできたことが大変嬉しく思い、さらに貴重な経験が今年もでき、五体満足でプレーできることの大事さを改めて感じています。来年は本格的な活動から野球を楽しむことにシフトチェンジしますが、野球の楽しさを改めて感じることができると私自身、期待しています。

11 讃岐 奨 投手

社会人1年目でさらに仕事と野球の両立で慣れないことばかりだったので気づいたらもうシーズンが終わっていたという感じで今年は終わってしまいました。来年はチームとしても個人的にも結果を出すことはもちろんですが、野球部が活動出来て自分が今野球をやれている裏にはたくさんの人の協力があるというのを感じながら感謝の気持ちを忘れずに日々努力していきます。

15 吉田 創 投手

一年を振り返り、前半戦はチャンスを頂きましたが結果を残すことが出来ませんでした。悔しい気持ちが大きく、いろいろな人に教えてもらいながらやった結果が後半戦に少し出来てきたのかと感じます。主力投手が辛い時に、役に立てるような存在で今後も頑張ります。来年は、一つでも上のレベルで試合に出てチームの勝利に貢献していきます。

19 新井 大樹 投手

今まで10年間野球をしてきましたが今までの経験が全然出せず、まるで初心者のようなレベルの低いプレーを数多くしてしまいました。改めて野球の基礎の大切さを知る1年となりました。来年からは原点に戻り基礎から徹底的に練習していきたいと思っております。そして応援してくださっている方々に感動を与えられるように努力をしていきます。

20 種市 祐也 投手

この1年間はチームとして満足のできる成績ではなく個人としてもまだまだ力不足の面なども多くあるので来年は今より一つでもレベルの高い位置で投げができるように日々の練習に励んでいきます。また今年には社会人チーム相手でもある程度互角の試合ができていたので、来年は社会人チームに勝つことを一つの目標としてがんばっていきます。

24 浅野 和也 外野手

今年一年の中で一番印象に残っているのは、練習試合ですが4割以上の打率を残すことが出来たことです。大学3年まで投手をやっていた私がまさかここまで打てるようになるとは思わなかったの自分でもとても驚きました。来年の目標としては一年間の通算打率4割前後、本塁打数5本以上、エラー0を目指して頑張っていきます。

26 宮川 亮 投手

今年一年を振り返ると、去年に比べて個人的に結果が残せませんでした。しかし、後半に少し調子を取り戻し、少しはチームの役にたてたと思います。いつも応援に来てくださる方、シフトの調整をくださるスタッフの方、全ての方々への感謝の気持ちはずっと忘れず、これからしっかり結果が残せるように頑張ってお参りますので、今後も応援宜しくお願い致します。

29 川村 拓真 外野手

チームとしては、打線の繋がりがなかったと感じています。打つだけでなくエンドラン、バントなど細かいサインプレーと、一人一人がチームのために繋ぎ点を取るバッティングが大事だと思います。個人的には今年、試合に出場する機会が多く良い経験をさせて頂きました。この経験を来年に活かしていきます。チームに貢献したいです。

33 相原 佳人 投手

今シーズンは無理を言って野球をやらせていただいているのに、チームの力になれずほんとに申し訳ない思いと悔しい思いがあります。今年は環境が変わりコンディションを上手く整えられなかったので来年は練習以外の一人であるときにいかに工夫して体を作るかを課題にしていきたいと思っております。プレーでもそれ以外でもチームに恩返しができるように頑張ります。

49 保條 芳彦 投手 兼コーチ

2012年度は試合出場0試合であり、そろそろ後任に席を譲るべき時期が来たことを痛感しております。この先、全国制覇、都市対抗出場を目指すべきチームは若い力が新風を巻き起こし、本当の強いチームを作り上げるべきだと考えています。自身のプレーを通じ「仕事に活かす」「後世へより良い情報の提供」「日本野球界の底上げにウエイトトレーニングを通じて貢献する」ということを引き続き全員で心あけていければと思います。

52 三島 尚毅 内野手

今年一年間は追われる立場として戦う事が多く、見えないプレッシャーなどあったと思います。個人としては、少なからずチームに貢献できたのではないかと感じていますし、最高のゴールドジムベースボールクラブ生活が送れましたので嬉しく思います！来シーズンは、琵琶湖杯での応援に全力を注ぎ、少しでも目立つことができるようにしていきます！

55 欠端 春来 外野手

まずは、今も野球を続けられている環境に感謝しています。支えて下さっている両親や会社や周りの皆さま、応援して下さい下さっている皆さまのおかげで今もこうして自分の大好きな野球をやらせて頂けているので本当に心から感謝の気持ちでいっぱいです。なので、その気持ちをプレーに表し支えて下さっている皆さまに恩返しができるよう日々の練習を頑張ります！



鈴木詩織マネージャー

私の使命は「選手が野球に集中できる環境作り」をする事だと思って一年間マネージャーをやってきました。学生的身でありながら、マネージャー業を通してこうして社会人の方々や接するという貴重な機会の中で、私自身も成長させて頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。こんなマネージャーですが、今年一年間温かく見守ってくださり、ありがとうございました。来年度もどうかよろしくお願い致します。